


回									
覧									

平成18年8月15日 第106号

<p>&lt;明日を創造する&gt;</p> 	<p>発行：社団法人農協流通研究所 〒103 0014 東京都中央区日本橋蛸殻町 1-38-9 TEL(03)5643(3675) FAX(03)5643(3688) 発行責任者：間宮 洋一</p>
--	---

### 最近の店舗運営コンセプトにみる

\*バロー 「すべてはお客さまのために」安さと鮮度・品揃えで差別化「いいものを少しづつ」「いいものをリーズナブル」といったニーズに応えるSMを目指す。

店舗の特徴として P B商品や産地直送商品等の差別化商品の販売を強化。生鮮食品をP B商品と位置づけ、徹底して「味と鮮度」にこだわった商品を提案。さらにニーズの高いバラ売りを各売場で展開する。都会立地に対応した新しいカテゴリ - を訴求。食品部門では、「体・サポート」を新たに3尺×7本コーナー展開し、サプリメント・低カロリー・機能性飲料・バランス食などを一堂に集める。青果部門では、地元商品を「地産地消」としてコーナー展開。畜産部門では、和牛の品揃えや鹿児島産黒豚の導入など幅を広げた品揃えをする。選ぶ楽しさ、買いやすさを追求した売場を実現。平台やセミ多段ケースを活用した売場を展開し、季節感や歳時記を売場に反映する。また生産者の顔が見える商品を集めたコーナー展開。このほか個食、少量に対応したアイテムを品揃えしていく。

\*イズミヤ 人材育成をふくめ 商品調達、商品開発、販売計画、運営、最強化部門、重点課題の8つの食品強化項目の設定した店舗運営の挑戦。

1.食品強化策 「食育・健康的な食生活をライフスタイルとして提案できる店作り」

「商品構成での差別化」弁当や夕食などの「属性分類」と2極化、口ハス、少子高齢化、本物志向などの「特性分類」による商品構成マトリ

ックスの現状を見直し、あるべき姿を求めた議論の進行 2.旬の商品、産地拘り商品、話題商品などアイテムを選定し、ライン毎(ブロンズ)、デパート毎(シルバー)、部毎(ゴールド)にアイテムを決め、「オリンピックアイテム」を設定し、これを従業員全員が自分の頭で考え実行する販売方法で展開。

3.オペレーションコスト、格下げ削減による日配・加工食品でのEDLPの政策導入。

4.商品調達 ネットオークションの活用 仕入方法の変更 取引先政策 仕入軸の一定化をテーマに取り組む

5.「商品開発」 P Bである「グッド・アイ」の商品開発、改廃のスピードアップ(構成比のアップ7.5% 8.2%) 業種内の位置づけとして(ハートフル環境にやさしい商品)生鮮(価格訴求)、加工食品・日配(クウォリティ：品質重視商品)惣菜に区分

6.販売計画 客単価維持策、客数増加策などを本部で策定し、見える販売計画にする。

「運営」加工食品の自動発注制度拡大、作業内容の標準化(工程、手順、時間) トレーナー、地区長、S V運営担当者の組織対応を図り、作業改善による効率的運営体制確立を目指す

7.「最強化部門」 惣菜部門の特に弁当、洋惣菜強化 商品改廃スピードアップ 夕方強化 製販一体化の取り組みを進める(関連企業の惣菜製造会社・大阪デリカとの取り組みを再考)

8.重点課題 格下げ・在庫削減を目指し、商

品格下げ・廃棄など実質ロス削減、機会ロスのバランス化を図る廃棄削減は現状の20%削減を目標。AコープのSMの進化あるいは既存店舗の存在価値を発揮するための店舗運営改善の指針は出されているのだろうか。大いに悩みます。産直コーナーの実施は、生産者を巻き込んだ販売の優位性を生かしたものの。これとてこのままでは、商系の産直コーナーと代わり映えしなくなってしまう。商品とて、P

Bの強さをアピールしたいのに、物流の問題、販売価格の問題と特化したものになっていない。長期の考えとそれを達成する短期の実践目標が聞こえてこない。8月23日の第7回店舗戦略トップセミナーで、前サミット(株)社長 荒井伸也氏が日本スーパーマーケット創論の書を基にスーパーマーケットとは何かを説いてくださる。スーパーマーケット運営に一つの警鐘がならされる。(杉田)

### 通信教育受講者募集案内

**通信教育(初級・中級)**

通信教育口座名 : **第12回店舗通信教育(初級・中級)**

開講日 : 初級 11月1日 中級 10月1日

受講料 : 18,900円(税込み)

受講申込み : 県本部を通して農流研までお申込みください。

\* 各自が配布されたテキストで自主的に勉強し、あたえられた課題を作成し提出、添削を受ける仕組みです。親切丁寧な添削と、受講生の特性を生かしたアドバイスが自慢です。店舗の従業員同士の勉強会、自己啓発による能力開発にご利用ください。

第12回  
通信教育受付  
始まります

### 講習会案内

**9月の講習会**

講習会名 : **第10回惣菜部門強化講習会**

場 所 : 東京都 「ニチレイ雪ヶ谷研修センター」

開催期間 : 平成18年9月12日(火)~9月14日(木)3日間

申込締切日 : **平成18年8月29日(火)**

今回実技は、ロースとんかつ、天ぷら、秋冬のお煮しめ、デッシュサラダ、秋冬のお弁当に実技です。特典としてレシピ持ち帰れます。是非多数のご参加お待ちしております。!

**10月の講習会**

講習会名 : **第59回店舗職員資格認証(上級)講習会**

場 所 : 神奈川県 「全農営農技術センター」

開催期間 : 平成18年10月3日(火)~10月5日(木)3日間

申込締切日 : **平成18年9月19日(火)**

講習会名 : **第60回店舗職員資格認証(上級)講習会**

場 所 : 滋賀県 「アグリティ滋賀」

開催期間 : 平成18年10月11日(水)~10月13日(金)3日間

申込締切日 : **平成18年9月27日(水)**

講習会名 : **第61回店舗職員資格認証(上級)講習会**

場 所 : 福岡県 「JA福岡教育センター」

開催期間 : 平成18年10月11日(水)~10月13日(金)3日間

申込締切日 : **平成18年9月27日(水)**

講習会名 : **第7回年末対策(BY・販促)講習会**

場 所 : 神奈川県 「全農営農技術センター」

開催期間 : 平成18年10月19日(木)~10月20日(金)2日間

申込締切日 : **平成18年10月5日(木)**

市場動向をにらみ、消費者ニーズへの対応策、重点商品と売場展開を青果・鮮魚を中心に、総括ではグロッサリーを含んだものを提案します。バイヤーはもちろんですが店長の参加勧めます。

必ず役立つ  
実践実習

上級講習会  
がはじまり

年末対策!  
戦術講習会